



ご使用前にお読みください。

1101H/P ユーザーガイド

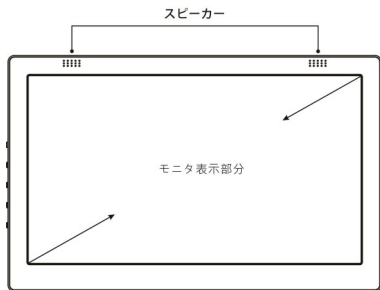
目次

第一章 内容物の解説	- 1
その1. モニタ本体と付属品	- 1
その2. モニタに関する注意	- 2
その3. 安全に関する警告	- 3
その4. 安全に関する注意	- 3
その5. 製品のメンテナンスについて	- 3
その6. 液晶のドットについて	- 3
その7. 電子機器の廃棄について	- 4
第二章 インストールガイド	- 4
その1. 保護カバースタンドと Tripod Mount Kit 組み立て	- 4
その2. ビデオケーブル、USB 電源ケーブルの接続	- 6
第三章 On-Lap の起動	- 6
その1. On-Lap の電源 On/Off 手順	- 6
その2. ディスプレイ設定	- 6
第四章 ホットキー、LED、OSD 表示について	- 7
その1. ホットキー、LED、OSD 表示について	- 7
その2. OSD の解説	- 8
その3. 電力低下時の警告表示	- 10
第五章 製品仕様	- 10
その1. プラグアンドプレイ	- 10
その2. ピンアサインと初期設定について	- 10
その3. 仕様詳細	- 11
その4. トラブルシューティング	- 13

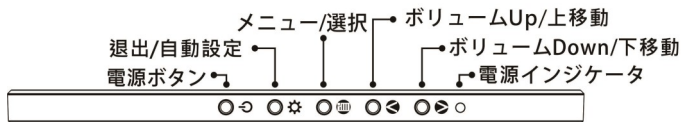
第一章 内容物の解説

その1. モニタ本体と付属品

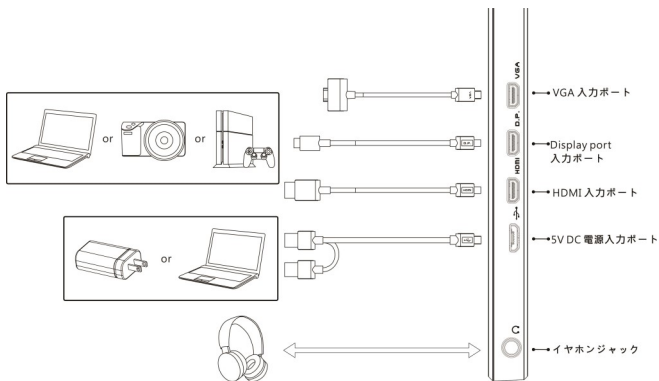
1. 各部の説明



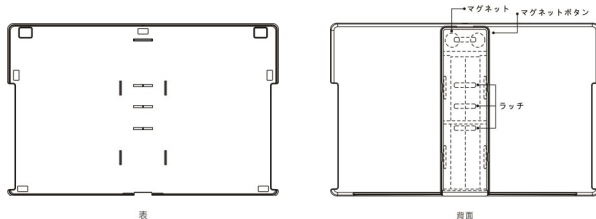
図： On-Lap 1101 部位説明



図： On-Lap 1101 ボタンと LED ランプ説明



図： On-Lap 1101 入力ポート接続説明



図： On-Lap 1101 保護カバースタンド説明

2. 内容物と付属品

アクセサリ	On-Lap1101H	On-Lap1101P
カバー* 1set	○	○
Micro HDMI ケーブル *1	○	○
USB - Micro USB ケーブル *1	○	○
AC アダプター (5V/最大 2A) *1	○	○
Mini HDMI-Micro HDMI ビデオケーブル (0.6m)	別売	○
VGA ビデオケーブル(1.2m)	別売	別売
mini-Displayport ビデオケーブル(1.2m)	別売	別売
Mini HDMI-Micro HDMI ビデオケーブル (2.1m)	別売	別売
Micro HDMI ケーブル *1 (2.1)	別売	別売
USB - Micro USB 電源ケーブル(2.1m)	別売	別売
スタンド 4 * 1set	別売	別売
Tripod Mount Kit *1	別売	○
マジックベルト *2	○	○
ユーザーガイド *1	○	○

その 2. モニタに関する注意

1. **USB または映像入出力ケーブルを挿入する前に、挿入方向が正しいかどうか確認してください。コネクタを抜く際は必ず USB ポートまたは映像入力ポートの方向に従って水平に抜いてください。強い力でコネクタを揺らさないようにしてください。反対方向（上下逆向き）に挿入したり、その他適切でない取扱いによって USB ポートや映像入力ポートが破損した場合、保証期間中でも無償修理サービスは適用されません。**

3. 液晶パネルに肘を乗せる、あるいは何らかの重量物を乗せてパネルに過剰な圧力をかけないようにしてください。
4. 汚れが目立つ場合、メガネ拭きのような柔らかい布でそっとふき取ってください。このとき、製品本体から電源ケーブルは抜いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤を含む薬品等の使用は避けてください。
5. 製品を長時間直射日光の下で使用することは避けてください。製品の變形や故障に繋がる恐れがあります。タッチスクリーンモニタを電球、電線あるいはその他電磁場を放射する物品に近づけてはいけません。電磁場は静電容量方式タッチスクリーンモニタに干渉して、タッチスクリーン機能に影響する可能性があります。

その3. 安全に関する警告

1. 製品を転倒、落下させてしまうと故障の恐れがあります。不安定な場所や凹凸のある場所に設置することは避けてください。また、乗り物での移動中に本製品を利用することは避けてください。
2. 振動のある場所に製品を設置しないでください。内部の部品の損傷を招く恐れがあります。
3. 耐水性ではありません。水に近い場所で使用しないようにしてください。
4. 製品表面の隙間やみぞに異物を入れないようにしてください。
5. スピーカの音量を上げ過ぎると、健康を損なう恐れがあります。オーディオジャックを使用するまえにボリューム設定が適切か確認してください。
6. ACアダプタの電源プラグ部分は本製品付属のACアダプタ専用です。

その4. 安全に関する注意

使用前に本マニュアルをよくお読みになり、正しく製品をお使いください。本マニュアルは大切に保管してください。

その5. 製品のメンテナンスについて

お客様ご自身で製品の修理は行わないようにしてください。次のような場合には、お住まいの国のサービスプロバイダに連絡し、メンテナンスを受けてください。

- 1) マニュアルに沿って操作しても正しく動作しない
- 2) 製品を転倒、落下させてしまい破損させてしまった
- 3) 電源ケーブルやビデオケーブルが破損、断線した
- 4) 製品に水が浸入してしまった

製品の不適切なお取り扱いや自然災害、故意または過失による汚損・破損は製品保証の対象とはなりません。より詳細な保証条件については保証規定をご確認ください。

その6. 液晶のドットについて

液晶パネルはたいへん精密な技術により製造されています。しかしながら液晶パネルには非常に多数の素子が存在するため、数点の程度で輝点(常時点灯する点)や暗点(常時点灯しない点)が存在する場合がございます。

これは液晶パネルの性質によるもので、製品の不良ではありません。

本製品に関しては5点以下の輝点・暗点は保証規定適用の範囲外として取り扱わせていただいておりますので、あらかじめご了承ください。

その7. 電子機器の廃棄について

この製品は家庭廃棄物と混合することは、絶対にしないでください。廃棄の際は地域の条例等の指示に従ってください。



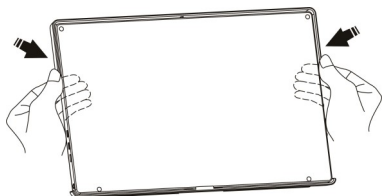
第二章 インストールガイド

その1. 保護カバースタンドと Tripod Mount Kit の組立て

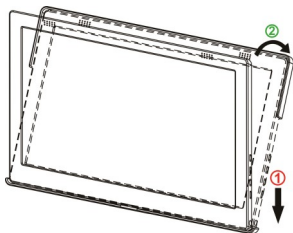
1. 保護カバースタンドの取り付け

1-1 モニタを取り外す：まず手でカバースタンドを持って、また指で後方からモニタを出します。

モニタを戻す：まずモニタの下半分を保護カバーに入れてから、次にモニタの上半分を保護カバーにはめこみます。



図：モニタを保護カバースタンドから取り外す

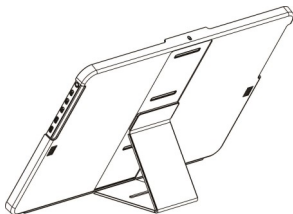


図：モニタを保護カバースタンドから取り外す

注意：モニタの落下や破損を防ぐために、保護カバーを使用しないときはモニターの裏側にに取り付けておくことをお勧めします。

1-2 指でマグネットラッチ上部の隙間に触れて、マグネットラッチを外します。保護カバーの裏に金属の高さ調整口は4つありますので、マグネットラッチを下の3つの調整口のいずれかにはめこむと、保護カバーがスタンドに変わります。

図：マグネットラッチを動かして、保護カバーをスタンド型にします



2. Tripod Mount Kit の取り付け (オプション)

Tripod Mount Kit VESA75 モニタのアームまたはカメラの三脚に固定したら、モニタを保護カバーに入れて上と下のネジをきつく締め、モニタを VESA75 に固定します。モニタを動かす際は、Tripod Mount Kit の金属部分を押さえてください。モニタには力を加えないようにしてください。

警告：ネジを使わずにモニタを Tripod Mount Kit 取り付けると、モニタが落下して破損する恐れがあります。

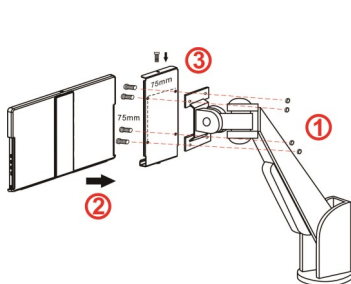


図: Tripod Mount Kit VESA75 のアームに取り付け、モニタをセットしてネジを締める

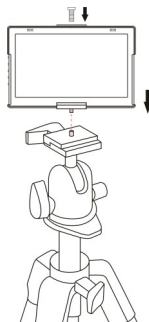


図: Tripod Mount Kit をカメラの三脚に取り付け、モニタをセットしてネジを締める

3. Stand4 取り付け (オプション)

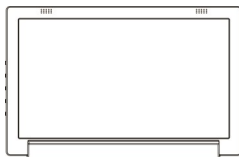
3-1 図のようにお好みの使用角度で Stand4 を設置します。

取り付け時には Stand 4 の X 字パーツが確実にソケットに挿入されていることを確認してください。



図：Stand4 組み付け

図：1101 を Stand4 の中に入れます



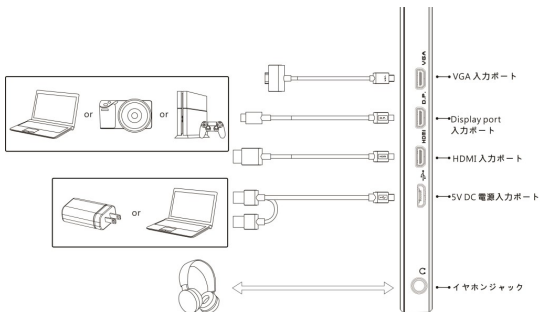
その 2. ビデオケーブル、USB 電源ケーブルの接続

1・On-Lap 1101 の接続方法

図のように、まず USB 電源ケーブルを接続してから、映像入力ケーブルを接続してください。電源入力には PC の USB ポートまたは 5V 2A の AC アダプタを使用できます。

***音声の入出力は、HDMI ケーブルと DisplayPort ビデオケーブル使用時のみ行うことはできません。VGA ケーブルで音声の入出力はできません。**

1本の USB ケーブルで給電が不十分な場合は、ノート PC の USB ポートをもうひとつ使用して給電を行います。



図：USB 電源ケーブルの接続

第三章 On-Lap の起動

その 1. On-Lap の電源 On/Off 手順

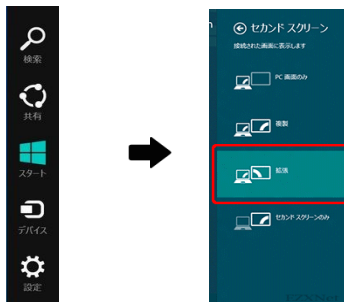
1. 電源ボタンを押すことで On-Lap 1101 の電源を入/切できます。
2. はじめに USB ケーブルを On-Lap に接続したときには、On-Lap 1101 は自動的に起動し、映像信号を検出します。

(接続方法については第二章その 2. を参照してください)

その 2. ディスプレイ設定

1. 拡張モード(**Windows 8.1/ 10**)
画面右のメニューから直接選択します。[デバイス] -> [セカンダリモニター] -> [拡張モード]

***モニター解像度の調整方法は、本節の 2. を参照してください。**



2. 解像度設定(Windows7/ 8.1/ 10)

- スタートボタンをクリックします。
- コントロールパネルから[画面の解像度の調整]を選択します。
- 通常プライマリモニタがノート PC 側、セカンダリモニタが On-Lap 側に設定されます。
- 「ディスプレイ」の項目で On-Lap 側を選択し、適切な解像度を設定します。

On-Lap1101 の最適な解像度設定は
“1920*1080” です

- 利用方法に応じてモニタの向きを設定します。
- 表示領域を拡大したい場合は拡張モードを選択します。
- 2画面に同じ表示を行う場合は、表示画面を複製するを選択します。



第四章 ホットキー、LED、OSD 表示について

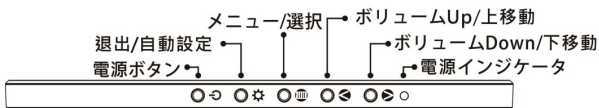
その 1. ホットキー、LED 表示について

*モニタ設定用のボタンはタッチボタンになっています。指で軽く触れて操作してください。ボタンを強い力で押し続けると、故障に繋がります。

▲ボタン、▼ボタンは、触れ続けることで連続的に操作することができます。複数のボタンを同時に触ると、正しく操作できない場合があります。

LED ライトについて：

On-Lap の動作中には緑に点灯し、スタンバイは赤く点灯し、電源 OFF のときライトは消灯します。



ホットキーの説明

🔌 電源ボタン：モニタの On/Off に使用します。

⚙️ 退出/自動設定ボタン：OSD メニューの操作時にこのボタンで一つ前のページに戻ることができます。OSD メニューが表示されていないときにこのボタンを押すと、モニタの自動調整を行います(自動調整はアナログ VGA 入力時のみ有効)。

📄 メニュー/セレクトボタン：このボタンで OSD メニューを呼び出すことができます。

▲ ボリューム Up/上移動ボタン：OSD メニューが表示されていないときはこのボタンでスピーカのボリュームを上げることができます。押し続けることで連続的にボリューム操作ができます。OSD メニューが表示されているときはカーソルを上/左移動するために使用します。

④ ボリューム Down/下移動ボタン：OSD メニューが表示されていないときはこのボタンでスピーカのボリュームを下げるができます。押し続けることで連続的にボリューム操作ができます。OSD メニューが表示されているときはカーソルを下/右移動するために使用します。

その2・OSD の解説

1. ボタンによる基本的操作の説明

③ ボタンを押すと、OSD メニューが表示されます。④・⑤を押して、メニュー内容の表示を上下に移動させます。調整機能を作動させたい場合は⑥を押します。選択した機能にサブメニューがある場合は④・⑤を押すと表示され⑥を押す。調整したい機能を選択するときは④を押します。④・⑤を押して選択した機能の設定を変更します。終了するときは⑦を押すと自動的に終了します。その他の機能を調整するときは上述のステップを繰り返して下さい。

2. 画面設定

図のように、“ディスプレイ設定”を開いた後、“輝度”、“コントラスト”と“シャープネス”が調整できます。



3. 色設定

図のように、“色設定”を開いた後、“色温度 (Color Temp.)”と“カラーモード (Color Effect)”を使って、モニター色設定を調整できます。

色相(Hue)設定は、映像の色を緑あるいは紫っぽくすることができます。

彩度(Saturation)設定は、彩度を鮮やかに、あるいはグレーに近づけることができます。

“色温度”で、“ユーザー設定”を選ぶと、RGB色設定を調整できます。図を参照してください。

“寒色”を選択すると、映像の中の青色が増えます。“暖色”を選択すると、映像の中の赤色が増えます。

“色設定モード”で、“標準”、“ゲーム”、“映画”、“写真”と“鮮明”等五種のプリセットモードが選択できます。

“ユーザー”を選択した時、赤緑藍青黄紫の色相と彩度をそれぞれ調整できます。



4. アスペクト比設定

アスペクト比設定(Aspect Ratio): 図を参考にします。推奨される設定値は16:9です。入力された映像が4:3フォーマットの時、4:3を選択でき、映像を16:9に引き伸ばししないで表示することができます。VGA入力の場合、アスペクト比の設定はできません。

オーバースキャン(Overscan): HDMI Video 信号(たとえば1080P/720P/576P/480P等)を入力する時だけ、この機能を使用できます。この機能を使用すると、映像スキャン表示範囲を調整できます。



5. 自動調整

- 自動調整: VGA 信号を入力する時だけ、この機能を使用できます。VGA 映像設定を自動調整できます。
- 水平位置(H.Position): モニタ映像を左右に移動します。
- 垂直位置(V.Position): モニタ映像を上下に移動します。
- クロック(Clock): 水平スキャンのピクセル数を調整します。もしクロックが不正確なら、画面に垂直のしみが表示され、画面の幅を正確に表示できません。
- 位相(Phase): ピクセルクロック信号の位相を調整します。もし位相調整が間違っていれば、画面が明るい映像を表示する時、水平なノイズが出現します。



6. オーディオ設定(Audio): ボリュームの大きさを調整し、ミュートモードが選ばれます。

7. OSD メニュー(OSD Menu)

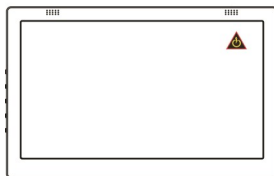
- メニュー時間(OSD Timer): OSD 表示時間を調整します。
- 水平位置(OSD H. Pos.): OSD メニューを左右に移動させます。
- 垂直位置(OSD V. Pos.): OSD メニューを上下に移動させます。
- メニュー透明度(OSD Transparency): OSD メニュー背景を透明化します。
- 言語(Language): OSD メニュー表示言語を選択します。
- リセット(Reset): 出荷設定に戻します。

8. 入力源(Input Source): VGA アナログ信号源、HDMI デジタル、DisplayPort デジタル信号源あるいは入力信号自動検知を選びます

9. 情報: 出荷バージョンを表示します

その 3. 電力低下時の警告表示

スピーカのボリュームを大きく上げていると、動作に必要なこのときは電力低下の警告表示が表れます。ただちにスピーカのボリュームを下げ、USB ケーブルの二股コンピュータ側端子を 2 基の USB ポートに接続して電源を確保してください。スピーカのボリュームを下げずに使用し続けると、On-Lap は自動的にボリュームを下げ、ディスプレイ輝度を下げます。



図：電力低下時の警告表示

第五章 製品仕様

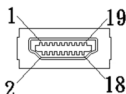
その 1・プラグアンドプレイ

On-Lap モニタは、VESA DDC に適合し VESA DDC2 に対応します。DDC2B は I²C で定められる双方向バスに基づきます。PC は DDC2B を通じて EDID を取得します。On-Lap モニタは、自己の情報を PC に伝え、DDC のレベルに基づき表示能力に関する情報も伝えることができます。

その 2・ピンアサインと初期設定について

1. HDMI コネクタのピン配列

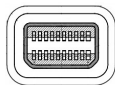
図：HDMI-A コネクタ
(HDMI 出力ポートに接続)



ピン	名称	ピン	名称
1	TMDS Data2+	11	TMDS Clock Shield
2	TMDS Data2 Shield	12	TMDS Clock -
3	TMDS Data2-	13	CEC
4	TMDS Data1+	14	Reserved
5	TMDS Data1 Shield	15	SCL (I ² C Serial Clock for DDC)
6	TMDS Data1-	16	SDA (I ² C Serial Data Line for DDC)
7	TMDS Data0+	17	DDC/CEC Ground
8	TMDS Data0 Shield	18	+5 V Power
9	TMDS Data0-	19	Hot Plug Detect
10	TMDS Clock+		

2. mini-DisplayPort コネクタのピン配列

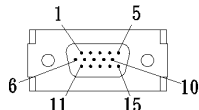
ピン	名称	ピン	名称	ピン	名称
1	GND	8	GND	15	ML_Lane2(p)
2	Hot Plug Detect	9	ML_Lane1(p)	16	AUX_CH(p)
3	ML_Lane0(p)	10	ML_Lane3(p)	17	ML_Lane2(n)
4	CONFIG1	11	ML_Lane1(n)	18	AUX_CH(n)
5	ML_Lane0(n)	12	ML_Lane3(n)	19	GND
6	CONFIG2	13	GND	20	DP PWR
7	GND	14	GND		



図：
mini-DisplayPort
コネクタ
(mini-DisplayPort
出力ポートに接続)

3. VGA コネクタのピン配列

ピン	名称	ピン	名称	ピン	名称
1	RED	6	RGND	11	NC
2	GREEN	7	GGND	12	SDA
3	BLUE	8	BGND	13	HSYNC
4	NC	9	+5V	14	VSYNC
5	GND	10	SGND	15	SCL

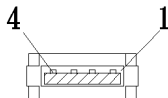


図：VGA (D-Sub) コネクタ (D-Sub 出力ポートに接続)

4. USB 電源コネクタピン

ピン	名称
1	Vcc (+5V)
2	NC
3	NC
4	Ground

図：USB ケーブルコネクタピン (5V DC 電源に接続)



その 3. 仕様詳細

規格	On-Lap1101H	On-Lap1101P
パネル種別	11.6" IPS LCD(16:9 ワイド) LED バックライト	11.6" IPS LCD(16:9 ワイド) LED バックライト
解像度/色数	1920 x 1080/ 約 1677 万色	1920 x 1080/ 約 1677 万色
ドットピッチ	0.1335mm (H) *0.1335mm (V)	0.1335mm (H) *0.1335mm (V)
表示エリア	256mm x 144mm	256mm x 144mm
視野角(U/D/R/L)	89°/89°/89°/89°	89°/89°/89°/89°
輝度	300(cd/m ²)	300(cd/m ²)
表面処理	アンチグレア	アンチグレア
コントラスト比	800:1	800:1
応答速度	14(ms)	14(ms)
サポート解像度	1920*1080(60Hz/50Hz); 1680*1050(60Hz/50Hz); 1440*900(60Hz); 1366*768 (60Hz); 1280*1024(60Hz); 1280*960(60Hz); 1280*800 (60Hz/50Hz); 1280*768 (60Hz/50Hz); 1280*720 (60Hz/50Hz); 1280*720 (60Hz/50Hz); 1024*768(60Hz)	1920*1080(60Hz/50Hz); 1680*1050(60Hz/50Hz); 1440*900(60Hz); 1366*768 (60Hz); 1280*1024(60Hz); 1280*960(60Hz); 1280*800 (60Hz/50Hz); 1280*768 (60Hz/50Hz); 1280*720 (60Hz/50Hz); 1024*768(60Hz) 800*600(60Hz); 720*480(60Hz); 640*480(60Hz)
HDMI ビデオ解像度	1080P(60Hz/50Hz);1080i (30Hz/25Hz);720P(60Hz/50 Hz)	1080P (60Hz/50Hz/30Hz/29.9Hz/25Hz /24Hz/23.9Hz); 1080i(30Hz/25Hz);720P (60Hz/50Hz);576P(50Hz); 576i(25Hz);480P(60Hz);480i (30Hz)

規格	On-Lap1101H	On-Lap1101P
スピーカー	2x 0.75W(Max) (Rated Impedance 4Ω at 2KHz)	
定格電圧/電力	5V $\overline{\text{---}}$ 2A(Max)	5V $\overline{\text{---}}$ 2A(Max)
サイズ	289x 183 x 11mm(モニタ) 295x 189 x 17.4mm(カバー)	289x 183 x 11mm(モニタ) 295x 189 x 17.4mm(カバー)
重量	480g (モニタ) 210g(カバー)	480g (モニタ) 210g(カバー)

その4. トラブルシューティング

1. トラブルシューティング

症状	対策
画面が表示されません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. HDMI ケーブルもしくは VGA ケーブルによって On-Lap とコンピュータが正しく接続されているか確認してください。 2. Micro HDMI ケーブルが誤って On-Lap の VGA ポートに接続されていないか確認してください。 3. Micro HDMI ケーブルが誤って On-Lap の DisplayPort ポートに接続されていないか確認してください。
OSD で "No Signal" と表示されます。	ビデオケーブルが On-Lap の映像入力ポートとコンピュータの映像出力ポートに正しく接続されているか確認してください。
表示が突然消えたり、画面表示が大きすぎるあるいは小さすぎる、正しく中央に表示されない状態になっています。	このような症状は一般に VGA 入力の場合に発生します。OSD メニューで解像度や周波数、画面の水平位置、垂直位置の調整を行ってください。
映像は表示されますが音声が出されません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. スピーカのボリュームが 0 になっていないか確認してください。 2. VGA 入力の場合は音声は伝送できません。
電力低下の警告が表示されます。	消費電力が供給電力を上回っています。ボリュームと輝度を下げてください。また、二股になっている USB ケーブルのコンピュータ側端子を USB ポート 2 基に接続してください。あるいは別売の電源アダプタを使用して電力を供給してください。

2. モニタの複製表示や拡張デスクトップ表示が選択できない場合、コンピュータのディスプレイアダプタの機能が制限されている可能性があります。もしくはコンピュータが省電力モードになっている可能性があります。こういった場合、ディスプレイアダプタのドライバを更新する必要がある可能性があります。そのため、コンピュータの製造元、またはグラフィックカードの製造元のサポートにお問い合わせいただくことをお勧めします。



GeChic Corporation

5F-3, No. 138, Zhongming S. Rd.,
West Dist., Taichung, Taiwan (R.O.C.)

Customer Service: service@gechic.com

Rev: 2017/3/8



保証規定

当製品ご購入から1年間（12ヶ月）に限り、通常の使用状態において、万が一故障した場合、該当製品を無償にて修理致します。

なお、修理が困難な場合、同等品との交換となる場合があります。

保証期間内であっても以下のような場合は有償修理となります。

- ・ お客様の不適切な取扱が原因で故障、破損が生じた場合。
- ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天地異変などによる故障及び破損の場合。
- ・ 弊社の修理部門以外で修理や改造などを行った製品。
- ・ 部品や付属品などの破損及び遺失等。

マニュアルをよく閲覧された上、製品をご使用ください。

より詳細な保証内容、条件、使用方法等につきましては、弊社のマニュアル及びホームページにてご確認ください。

【製品情報】



モデル： On-Lap1101 ノート型モニター

シリアル No：

購入日付：

販売店：

1年
保証

(販売店のスタンプ)